

## スカラ株式会社が電子瞳孔計を使用して“アスリートのメンタルチェック”を支援

過労死対策を研究する東京大学は、メンタルケアに役立つ機器として、スカラ株式会社の開発した電子瞳孔計を利用したプロジェクトを立ち上げました。

東京大学大学院教育学研究科・研究大学 滝沢龍准教授率いる臨床心理学研究室では、様々なストレス要因や逆境体験があったとしても、心身の健康を保って生活するにはどうしたらよいだろうか。医師（精神科医・産業医）としての経験も生かしながら、健康や病気のプロセスを生物・心理・社会的アプローチで探索しています。

研究室はアスリートの不安やストレスを推し量る手段として、スカラの電子瞳孔計に着目しました。

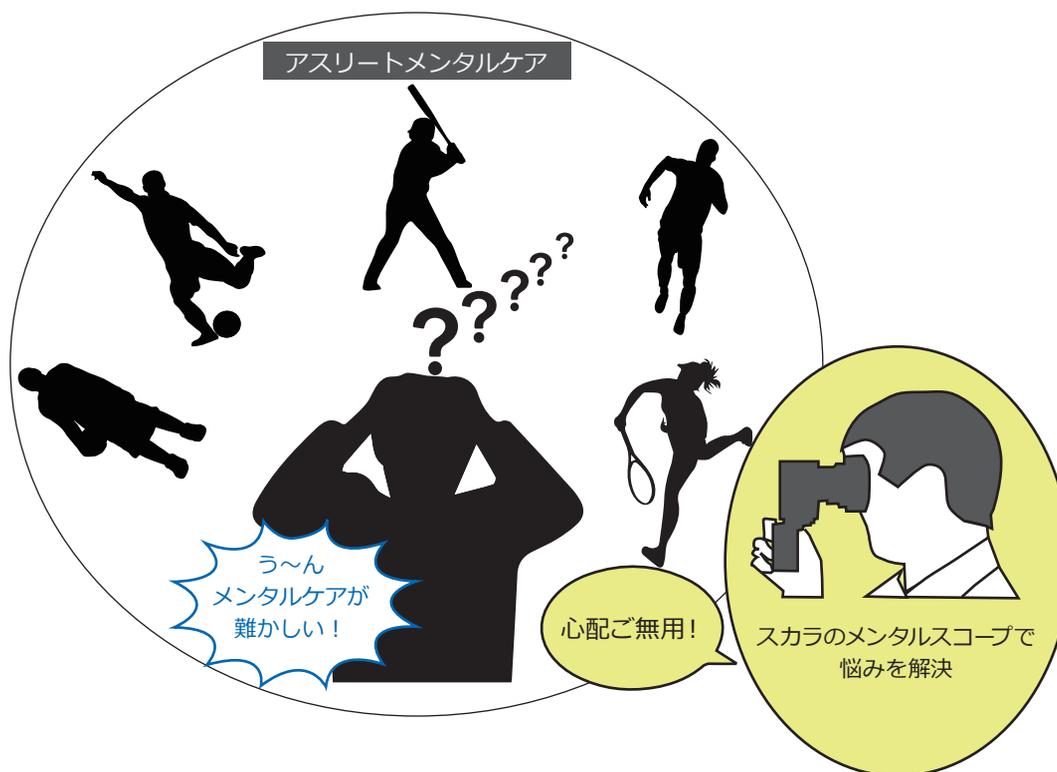
電子瞳孔計は操作が簡単（測定時間は1人約6秒）で軽量な上、検査者の資格を問いません。

企業内で計測したデータを東京大学で分析し、そのデータを基に指導者はアスリートにメンタルケアのアドバイスができます。

スカラ株式会社はマイクロ스코ープのパイオニアとして、産業・美容・医療・放送・学校教育分野で製造開発に携わっている会社です。

電子瞳孔計 DK201/DK2000は瞳孔の面積や直系の計測、光刺激による瞳孔の対光反応の計測を行います。被験者の瞳孔は不快・緊張・恐怖などを反映します。

アスリートが持つ不安感・緊張感・恐怖感など、ストレスの兆候を数値化し、指導者はアスリートのメンタルケアに役立てることができます。



お問合せ

スカラ株式会社 マイクロ스코ープのパイオニア

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1丁目22番2号 新宿サンエービル

TEL:03-3348-0181 担当:生田(しょうだ) 携帯 080-8871-8539

FAX:03-3348-0188

<http://www.scalar.co.jp>

**SCALAR**  
IMPRESSIVE WORKS